

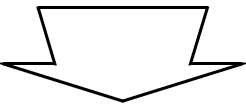
山田中学校の教育

教育目標

意欲的に学び、**自主的・自律的**に行動できる生徒の育成

豊かな情操と**思いやりの心**をもつ生徒の育成

心身ともに健やかで**たくましく生きる**生徒の育成

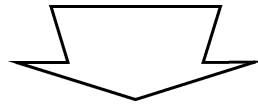


めざす生徒像

何事にも**意欲的にやりぬく**生徒

思いやりをもち**支えあう**生徒

夢の実現に向かい**努力する**生徒



23年度重点目標

◎ **学習意欲を高め
基礎・基本を定
着させる授業作り**

◎ **共に認め合い高
め合う生徒指導**

◎ **学校・保護者・地
域との連携の推進**

★山中検定の充実
★教科指導法の工夫

★基本的な生活習慣の充実
★不登校生徒への支援

★学校情報の積極発信
★小中連携・交流の推進

★家庭学習の習慣化
★道徳教育の推進

★特別支援教育の充実
★素早い対応と心に寄り添う指導

★各種行事の工夫
★PDCAサイクル活動の推進

平成23年度 山田中学校の重点目標について

1. 学習意欲を高め、基礎・基本を定着させる授業作り

(1) 朝の活動「山中検定」の充実と発展

- ・ 検定内容の定着を図る検定前対策の工夫等を通し、1・2年生では80%以上、3年生では70%以上の検定通過率を目指す。また、検定の不合格者に対して、理解不十分な事項の確かな定着を図るため、不合格者対策等を工夫して行う。

(2) 保護者と連携した家庭学習の習慣定着化の推進

- ・ 家庭学習の習慣定着化につながる効果的な課題の出し方とチェック方法の工夫

(3) 学習につまずいている生徒への支援

- ・ 個別指導及び少人数指導の更なる充実
- ・ 補習等の設定
- ・ 定期考査前の学習相談日の設定
- ・ 学習支援ボランティアの募集

2. 共に認め合い、高め合う生徒指導

(1) 生徒会・委員会活動等の活発化

- ・ あいさつ運動の更なる推進
- ・ JRC委員会を中心とした8の日活動の更なる推進
- ・ 各学級におけるプログラム委員会の更なる充実

(2) 不登校生徒への対応・対策

- ・ 別室登校用の部屋の効果的な活用法
- ・ Q-U検査(1・2年：年2回<6月・12月>、3年：年1回<6月>)による、生徒の学級への適応状況調査

(3) スクールカウンセラーの積極的な活用

- ・ スクールカウンセラーと関わる機会を多くするため、学年や学級でのカウンセラーの活用、職員研修での活用等を計画していく。

3. 学校・保護者・地域の連携の推進

(1) 学校情報の積極的な発信

- ・ 学校便り、学年便り、学級便り、ホームページ、一斉メール等の有効活用

(2) 小中連携・交流の一層の推進

- ・ 小学生との交流の機会を更に増やす
(文化発表会、小学6年生の山中訪問、部活動見学・体験、生徒会活動 等)

(3) 学校関係者評価委員会の充実

- ・ 学校関係者評価委員会及び学校評議委員会の御意見を、学校運営により反映させる。